

# 子宮頸がん ～いま私たちにできること～

日時

2018年**3月25日** 13:00～16:30

参加費  
無料

会場

国立がんセンター 新研究棟 セミナールーム

プログラム

オープニング・総合司会 対馬ルリ子 (女性医療ネットワーク理事長)

講演**1** 日本の子宮頸がんとHPVワクチン接種の現状

演者: 宮城 悦子氏 (横浜市立大学医学部産婦人科学教室主任教授)

13:00～13:40

講演**2** HPVワクチン接種後の不定愁訴を理解し予防するために

演者: 石崎 優子氏 (関西医科大学総合医療センター小児科教授)

13:40～14:20

講演**3** HPVワクチンの効果と問題～海外と日本の違い

演者: 川名 敬氏 (日本大学医学部産婦人科主任教授)

14:20～15:00

講演**4** 日本の子宮頸がんを減らすために

演者: Sharon Hanley 氏 (北海道大学医学部産婦人科学教室特任講師)

15:00～15:30

休憩・移動

## グループディスカッション

15:40～16:30

参加者全員小グループに分かれて、HPVワクチン接種に関する知識普及のために具体的にどのような方策が取れるのかをディスカッションします。

閉会の挨拶

対馬ルリ子 (女性医療ネットワーク理事長)

参加申込方法: 女性医療ネットワーク会員と、会員からのご紹介のみご参加下さい

①お名前②ご所属③女性医療ネットワーク会員であること、非会員の場合はご紹介者名④電話番号⑤メールアドレスをご記入の上FAXあるいはEメールにてお申し込みください。

### お申し込み・お問い合わせ

女性医療ネットワーク事務局

電話: 03-3538-0250 FAX: 03-3538-1019

Eメール: info@cnet.gr.jp